

3

中央会月刊誌



中小企業かごしま

2021 第789号

- 特集1: 鹿児島県中小企業団体中央会 創立65周年記念式典を開催!
- 特集2: 事業再構築補助金について



「岩屋公園 桜の屋形」

中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。

経営者・役員・従業員とそこご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための
退職金準備に

特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

経営者・従業員のための
万一の保障

団体扱生命保険

★オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

★パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

団体扱*(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまの労災事故などのリスクを
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく
なったときのために

所得補償保険

病気やケガによる
入院・自宅療養により
働けなくなった場合に、
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

特集 鹿児島県中小企業団体中央会 創立65周年記念式典を開催!	2
事業再構築補助金について	4
中央会の動き	7
● 新制度の概要と県内取り組み事例について学ぶ ～特定地域づくり事業協同組合制度講習会を開催～	
● 監事の役割や会計・税務等について学ぶ ～組合自治監査講習会を開催～	
● 新型コロナにより変化したデジタル化社会への適合について学ぶ ～IT活用セミナーを開催～	
● 採用力向上と社員教育の重要性について学ぶ ～人材確保・人材育成研究会を開催～	
● M&Aについて学ぶ ～組合事務局講習会を開催～	
● 組合の決算実務について学ぶ ～組合決算講習会を開催～	
● コロナ禍における技能実習実施困難時等の対応について学ぶ ～外国人技能実習制度適正化講習会を開催～	
インフォメーション	10
税込価格表示(総額表示)の義務化について	
教えてぐりぶー!組合運営	11
第74回「給付金や助成金の税務処理」について	
業界情報	12
令和3年1月 情報連絡員報告	
倒産概況	15
令和3年2月 鹿児島県内企業倒産概況	
中央会関連主要行事予定	16

「お別れの会」のお知らせ

本会元会長玉利半三殿は、去る令和2年12月6日、94歳にて永眠されました。つきましては、お別れの会を下記のとおり執り行います。ご多用中の折、大変恐縮ではございますが、ご出席賜りますと幸甚に存じます。

記

1. 日時 令和3年4月2日(金) 13時00分 ～ 16時00分
1. 場所 鹿児島サンロイヤルホテル 2階「太陽の間」
(鹿児島市与次郎1丁目8-10 TEL099-253-2020)

誠に勝手ながらご香典・ご供花等の儀はご遠慮申し上げます。ご来臨の節にはご都合の良い時間に平服にてお越しいただき、ご献花くださいますようお願い申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会 創立65周年記念式典を開催！



3月1日(月)、鹿児島市の「城山ホテル鹿児島」において、本会の創立65周年記念式典を開催しました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を大幅に縮小(来賓2名、中央会理事、表彰受賞者の参加)した中での開催となりました。

小正会長は式辞で、「本会は、昭和30年12月に設立し、65年の節目を迎えた。最近の中小企業者の情勢を振り返ると、消費税の増税や人手不足、自然災害や感染症等に翻弄され、波乱に満ちたものであった。特に新型コロナウイルスは全世界で猛威を振るい、我が国でも緊急事態宣言が発令される等、これまで誰も経験したことのない困難に直面している。ワクチンに期待が高まっているが、しばらくはウイルスとの共存・共生を前提とした企業活動が求められる。

このような中、本会では、国・県等の行政機関をはじめ、関係機関との緊密な連携の下、連携組織の専門支援機関として、組合制度の普及やものづくり補助金等を活用した中小企業者の生産性向上・経営力強化に努めてきた。

今後は、業態転換、地域の人材確保、デジタル化といった新たな支援策にも積極的に取り組み、地域社会や中小企業者が抱える諸課題に対し、より迅速に、よりきめ細かく対応していき、『組合とともに明日を拓く中央会』の理念の下、新たな時代に向かって、力強く進んでいきたい。」と述べました。

続いて、米田健三九州経済産業局局長、塩田康一鹿児島県知事より来賓祝辞が寄せられた後、優良組合、組合功労者、優良組合青年部への表彰や、中央会役員功労者に対して感謝状が授与されました。受賞者を代表し、中間幹夫氏(鹿児島県旅行業協同組合 理事長)が謝辞を述べ、記念式典は盛会裏に終了しました。



式辞を述べる小正会長



表彰式の様子



創立65周年記念式典 被表彰者一覧(順不同・敬称略)



九州経済産業局局長表彰

【優良組合】

鹿児島県医師協同組合 (理事長 池田 琢哉)

鹿児島県環境整備事業協同組合(理事長 鳥越 澄夫)

【組合功労者】

有村 住美 (鹿児島共同配車センター事業協同組合 理事長)

中馬 浩 (鹿児島県砕石協同組合連合会 会長)

【優良組合青年部】

南日本新聞南伸会 (南日本新聞販売事業協同組合青年部会 会長 阿瀧浜 亮)



鹿児島県知事表彰

【組合功労者】

岩重 昌勝 (鹿児島県印刷工業組合 理事長)

中原 浩一 (鹿児島県澱粉協同組合連合会 会長)



全国中小企業団体中央会会長表彰

【優良組合】

鹿児島生コンクリート協同組合 (理事長 米盛 直樹)

川薩電気工事工業協同組合 (理事長 福重 安治)

天神おつきや商店街振興組合 (理事長 俣野 公宏)

【組合功労者】

有馬 純隆(始良地区素材生産事業協同組合 理事長)

中間 幹夫(鹿児島県旅行業協同組合 理事長)

前田 幸一(鹿児島印刷工業団地協同組合 理事長)

【優良組合青年部】

鹿児島県味噌醤油工業協同組合平成会 (会長 伊達 英史)

鹿児島県自動車車体整備協同組合青年部会(会長 有村 俊彦)



鹿児島県中小企業団体中央会会長感謝状(中央会役員功労者)

副会長	秋元耕一郎	(平成18年5月～	14年間)
常任理事	有村 興一	(平成18年5月～	14年間)
常任理事	河井 達志	(平成22年5月～	10年間)
理事	後藤 孝行	(平成22年5月～	10年間)
理事	山崎 洋	(平成20年5月～	12年間)
監事	尾堂 友紀	(平成22年5月～	10年間)
前理事	稲葉 直寿	(平成22年5月～令和 2年6月	10年間)
前理事	上村 基宏	(平成22年5月～令和 2年6月	10年間)
前理事	森 俊英	(平成18年5月～令和 2年6月	14年間)
元理事	青木英一郎	(平成20年5月～平成30年6月	10年間)
元理事	坪久田正明	(平成20年5月～平成30年6月	10年間)
元理事	江夏 洋	(平成18年5月～平成29年5月	11年間)

令和2年度第3次補正予算が成立し、中小企業等の新分野展開や業態転換等を支援する「事業再構築補助金」の公募が3月より開始されます。中小企業庁より概要が公開(2月15日)されましたのでご紹介します。

事業再構築補助金について

1. 申請要件

補助金を申請するためには、下記①～③の**全ての要件を満たす**必要があります。

① 売上が減少している

申請前の直近6か月のうち、任意の3か月間の合計売上高が、コロナ以前(2019年又は2020年1～3月)の同3か月の合計売上高と比較して**10%以上減少**している。なお、任意の3か月間は連続でなくとも構わない。

② 事業再構築に取り組む

事業再構築指針に沿った新分野展開、業態転換、事業・業種転換等を行う(事業再構築の事例は中小企業庁ホームページを参照)。

③ 認定経営革新等支援機関と事業計画を策定する

事業再構築に係る**事業計画を認定経営革新等支援機関と策定**する。なお、補助金額が3,000万円を超える案件は、金融機関も参加して策定する。また、補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%以上増加の達成を見込む事業計画でなければならない。(付加価値額:営業利益、人件費、減価償却費の合計)

2. 補助額、補助率(中小企業)

	補助額	補助率
通常枠	100万円 ～ 6,000万円	2/3
卒業枠	6,000万円超 ～ 1億円	2/3

事業費の下限: 補助額の下限が100万円となっているため、少なくとも**150万円以上の支出を行う事業計画**である必要があります。

卒業枠: 400社限定。事業計画期間内に、①組織再編、②新規設備投資、③グローバル展開のいずれかにより資本金又は従業員を増やし、中小企業から中堅企業(中小企業の範囲に入らない企業の内資本金10億円未満の会社を予定)や大企業へ成長する事業者向けの特別枠です。

3. 補助対象経費

本補助金は、基本的に**設備投資を支援**するものです。設備投資の他、建物の建設・改修費、撤去費、システム購入費も対象となります。一方、**本補助金の事業計画等の作成に要する経費は対象外**です。

補助対象	【主要経費】
	○ 建物費(建物の建築・改修に要する経費)、建物撤去費、設備費、システム購入費
	【関連経費】注: 関連経費には上限が設けられる予定
	○ 外注費(製品開発に要する加工、設計等)、技術導入費(知的財産権導入に係る経費)
	○ 研修費(教育訓練費等)、広告宣伝費・販売促進費(広告作成、媒体掲載、展示会展等)
○ リース費、クラウドサービス費、専門家経費	
補助対象外	× 補助対象企業の従業員の人件費、従業員の旅費
	× 不動産、株式、公道を走る車両、汎用品(パソコン、スマートフォン、家具等)の購入費
	× 販売する商品の原材料費、消耗品費、光熱水費、通信費
	× フランチャイズ加盟料 <Q&Aより>
	× 事業再構築補助金の事業計画等の作成に要する経費(コンサルタント料等) <Q&Aより>



4. 事業の活用事例

製造業での活用例

航空機部品を製造していたところ、
コロナの影響で需要が減少

既存事業の一部について、関連設備の廃棄等を行い、
医療機器部品製造事業を新規に立ち上げ



新分野展開



補助対象経費の例

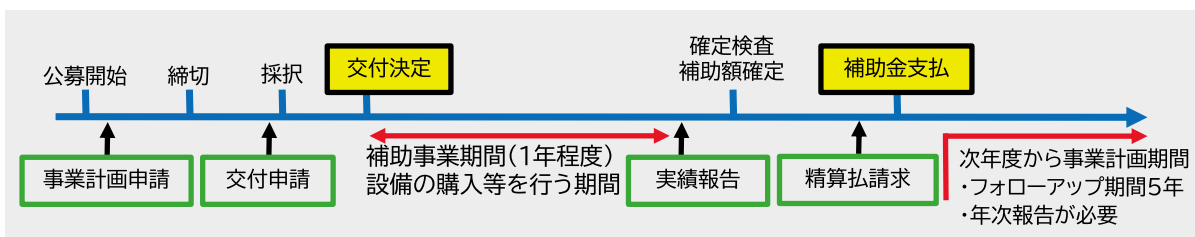
事業圧縮にかかる**設備撤去**の費用
製造のための**新規設備導入**にかかる費用
新規事業に従事する従業員への教育のための**研修**費用等

※事業再構築の定義等については、今後策定される「**事業再構築指針**」をご参照ください。

5. 申請のプロセス

公募期間内に事業計画を申請し、採択を受けた後、交付申請を行っていただきます。その後、交付決定となりますが、原則として**補助事業の着手(購入契約の締結等)は、交付決定後**です。また、**補助金の支払いは補助事業終了後(採択決定後から1年程度経過後)**に、事業者による支出経費の証憑を確認した後となります。なお、一定の条件のもとで、概算払制度が設けられる予定です。

事業計画は、補助事業終了後もフォローアップされ、**5年間は経営状況等についての年次報告が必要**です。



6. 準備可能な事項

公募は、3月から開始する予定です。申請を検討されている事業者の方は、事業計画の策定等の準備を進めることが可能です。

> 電子申請の準備

申請はjGrants(電子申請システム)での受付が予定されています。GビズIDプライムアカウントの発行に2~3週間程度要する場合がありますので、**事前のID取得**をお勧めします。

GビズIDプライムアカウントは、以下のホームページで必要事項を記載し、必要書類を郵送して作成することができます。<https://gbiz-id.go.jp/top/>

> 事業計画の策定準備

一般に、**事業計画の策定には時間がかかります**。早めに、現在の企業の強み弱み分析、新しい事業の市場分析、優位性の確保に向けた課題設定及び解決方法、実施体制、資金計画などを検討することをお勧めします。

> 認定経営革新機関との相談

必要に応じて、**早めに認定経営革新等支援機関に相談**してください。認定経営革新等支援機関は、中小企業庁ホームページで確認できます。

その他の具体的な事業再構築の事例や、事業に対するQ&Aも中小企業庁のHPIに公開されています。今後の最新情報も随時更新されますのでご確認ください。
https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyo_saikoutiku/index.html



BESTパートナー

ALL for ALL. 大樹生命
ひとつひとつの、夢によりそう。 日本生命グループ



よりそう保険。



無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

大樹生命保険株式会社 南九州支社

〒892-0846 鹿児島市加治屋町18-8 TEL : 099-226-6311
<https://www.taiju-life.co.jp/>

新制度の概要と県内取り組み事例について学ぶ

～特定地域づくり事業協同組合制度講習会を開催～

1月27日(水)、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、特定地域づくり事業協同組合制度講習会を三部構成で開催しました。なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoomを併用したハイブリッド型での開催となりました。

第一部では、総務省自治行政局地域力創造グループ地域振興室 課長補佐 岩田真奈氏を講師に、特定地域づくり事業協同組合制度の概要について、ご講演いただきました。

第二部では、和泊町地域おこし協力隊OBの金城真幸氏を講師に、特定地域づくり事業に取り組む意義と域外からの人材確保策について、県内の先行事例を含めてお話しいただきました。

第三部では、中央会職員が、組合設立や認定等に向けた支援について説明しました。

参加者は熱心に耳を傾け、県内先行事例を知ることで、制度活用の具体的なイメージが湧いた様子でした。講習後は、市町村や事業者等から活発な質疑応答が行われました。



特定地域づくり事業協同組合制度講習会の様子

監事の役割や会計・税務等について学ぶ

～組合自治監査講習会を開催～

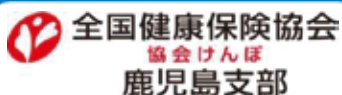
1月28日(木)、鹿児島市の「ホテルレクストン鹿児島」において、組合自治監査講習会を開催しました。

講習会では、監査法人かごしま会計プロフェッション社員で公認会計士の酒匂康孝氏を講師に、組合における監事の役割・義務・責任や会計・税務等に関する今後の改正予定、決算書内の金額に関する具体的な監査手法等についてご説明いただきました。

最後に講師は、「監事は理事長や組合事務局と密にコミュニケーションをとり、内部統制によって日頃から不正のない健全な経営体質を醸成することが重要である。」と述べました。



組合自治監査講習会の様子



の保険料率に変更となります！

◎健康保険料率【鹿児島】

10.36%

(前年度は 10.25%)

◎介護保険料率【全国一律】

1.80%

(前年度は 1.79%)

- ※ 40歳以上 65歳未満の方（介護保険第2号被保険者）は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
- ※ 健康保険料率と介護保険料率は、労使折半です。
- ※ 任意継続被保険者の方は、令和3年4月分（4月納付分）からとなります。（全額負担）

令和3年3月分(4月納付分)からの変更となります。

加入者一人一人の健康への取り組みが保険料率の上昇を抑える大きな力になります。



新型コロナにより変化したデジタル化社会への適合について学ぶ ～ IT 活用セミナーを開催～

2月1日(月)、鹿児島市の「ホテルレクストン鹿児島」において、IT活用セミナーを開催しました。講師に有限会社アイ・リンク・コンサルタント 代表取締役 加藤忠宏氏を招聘し、新型コロナウイルスにより変化したデジタル化社会への適合についてお話しいただきました。なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoomを併用したハイブリッド型での開催となりました。

講師は、「新型コロナウイルスに限らず、情勢の変化によって現在行っている事業が立ち行かなくなること

を想定し、平時から複数の販路・顧客を開拓することが重要である。また、HPやネットショップなどのデジタルコンテンツを持つこと、常日頃から経費の見直しや業務改革、BCP推進、SDGs推進等、先を見据えて行動することでこれからの時代に適合することができる。」と述べられました。



IT活用セミナーキャプチャ画像

参加者は、あらゆる事態を想定してデジタル化社会に適合した新たな事業展開を図ることが、リスク分散につながることを知る良い契機となりました。

採用力向上と社員教育の重要性について学ぶ ～人材確保・人材育成研究会を開催～

2月9日(火)、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、人材確保・人材育成研究会を開催しました。講師に株式会社D-rect 代表取締役社長 小松山和良氏を招聘し、「中小企業における採用力の向上と教育体制の整備」と題してお話しいただきました。なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoomを併用したハイブリッド型での開催となりました。



人材確保・人材育成研究会の様子

講師は、「会社が求める人物像を明確にし、ターゲットを絞って採用活動を行うことが、採用力の向上において最も効果的である」と述べられました。また、有力な人材を外部から獲得するのは難しく、新たに採用する社員よりも既存社員の方が多くことから、既存社員の育成が人材確保の観点において重要であることを説明されました。

参加者は、効果的な採用活動について知識を深めるとともに、教育体制の充実が社員の層を厚くする上で重要であることを改めて実感した様子でした。

ありがとう 地域に感謝!

“郷土のくらしを見つめる”



奄美信用組合

理事長 手島 博久



奄美市名瀬幸町6番5号 TEL 0997-52-711
<http://www.amamishinkumi.co.jp>



M&Aについて学ぶ ～組合事務局講習会を開催～

2月16日(火)、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、組合事務局講習会を開催しました。なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoomを併用したハイブリッド型での開催となりました。

第一部では、講師に株式会社アセットパートナーズ南九州 代表取締役会長 岩元耕児氏を招聘し、「今さら聞けない、中小企業のM&A」と題してお話いただきました。講師は、「新型コロナウイルス感染症の影響を受け、買い手が慎重になっており、創業者(M&A活用)は少なくなっているが、2021年・2022年は売り手が増えていくものと思われ、M&Aの件数は増加することが予想されている。鹿児島県内でも事例があるため、まずは相談して欲しい。」と述べられました。

第二部では、中央会職員が講師となり、令和2年度第3次補正予算について説明しました。特に、新設の「中小企業等事業再構築促進事業(事業再構築補助金)」について、申請までの事前準備等を説明しました。

参加者は、M&Aの流れと注意点に関して理解を深めるとともに、補助事業を活用した今後の活路を見出す良い機会となった様子でした。



講師 岩元耕児氏

組合の決算実務について学ぶ ～組合決算講習会を開催～

2月24日(水)、鹿児島市の「ホテルレクストン鹿児島」において、中小企業組合の事務担当者等を対象とした組合決算講習会を開催しました。

本講習会は、決算期における経理処理、組合と中小企業に関する税制の概要等について理解を深め、適正な会計事務推進を図る目的で毎年実施しています。講師には、税理士法人さくら優和パートナーズ 所長 税理士 貫見昌良氏をお招きしました。

当日は、決算期の事務手続きについて、時系列に沿って説明が行われました。また、組合会計の特色やチェックリストを活用した業務を行う上で、漏れが発生しないようにする際のポイントについて解説がありました。

講師は、「事前に綿密なスケジュールを作成し、チェックリストを用いながら進めることで、正確かつ計画的に決算事務を行うことができる。前回の決算時を回顧し、改善を行うことで、自組合の決算事務をアップデートして欲しい。」とまとめられました。



組合決算講習会の様子

旬の食材や地元の食材を使った料理をたっぷりご用意!

ディナーバイキング 2021

2021 3/31まで

場所 カフェレストラン トリアン(1階)

時間 17:30～21:00(オーダーストップ)

大人 3,800円 **おトクな前売券 グルメ券** 3,400円

小学生 1,900円 **幼児(3歳以上)** 950円 **3歳未満 無料**

※グルメ券はトリアンにて販売しております。ご利用の前日までに購入ください。

プラスおトク! 飲み放題

月～木 (祝日除く) ... **プラス1,000円**

金・土・祝日 ... **プラス1,200円**

●生ビール ●焼酎 ●カクテル
●ワイン ●ハイボール

トリアンの安心ポイント

- ① テーブル数を減らしてゆったりスペース!
- ② 料理はできる限り個別盛りでご用意!
- ③ トングは頻繁に交換!
- ④ ご利用の皆様にもマスク入れをご用意!
(お料理を取る際はマスク着用をお願いしております。)

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号
TEL 099-253-2020

ホテル ⇄ 中央駅・天文館
無料シャトルバス運行!

コロナ禍における技能実習実施困難時等の対応について学ぶ ～外国人技能実習制度適正化講習会を開催～

2月16日(火)、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました。講師に外国人技能実習機構 福岡事務所熊本支所 支所長 堀尾修氏を招聘し、新型コロナウイルス状況下における技能実習実施困難時等の対応についてお話いただきました。

講師は、令和2年4月の運用要領改正に伴う技能実習実施困難時届出の変更点等を挙げながら、具体的な手続きについて説明されました。また、日頃から実習計画、賃金・雇用条件等を整備して適正な技能実習実施に努め、実地検査の際は実習実施者や監理団体が協力して対応する必要がある旨を話されました。



外国人技能実習制度適正化講習会の様子

インフォメーション

4月1日から税込価格表示(総額表示)が義務化

令和3年4月1日より、税込価格の表示が義務化されます。事業者が消費者に対して行うすべての価格表示が対象となっており、店頭の時価や棚札等の他、チラシ、カタログ、広告等、媒体の種類に関わらず適切な表示が必要です。

【税込価格10,780円(税率10%)の表示例】

10,780円

9,800円(税込10,780円)

10,780円(税抜価格9,800円、税980円)

10,780円(税込)

10,780円(税抜価格9,800円)

10,780円(うち税980円)

税込価格が明瞭に表示されていれば、消費税額や税抜価格を併せて表示することも可能

9,800円(税抜)

9,800円+税

9,800円(本体価格)

9,800円(税込10,780円)

9,800円(税込10,780円)

9,800円(税込10,780円)

総額が表示されていない、明瞭に総額が表示されていないため不適切

※ 総額表示について、詳しくは財務省HPをご確認ください。

https://www.mof.go.jp/tax_policy/summary/consumption/d03.htm



ビジネスや観光の拠点に好適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇(ひめらぎ) 想咲鉄板 薩摩(そうさくてっばん きつま)など 飲食施設も充実。



ホテル・レクストン鹿児島

<http://nisikawa.net/lexton/>

TEL099・222・0505

〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



市電「高見馬場」電停下車 徒歩3分



第74回「給付金や助成金の税務処理」について

新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少したため、持続化給付金や雇用調整助成金等を受給しました。このような助成金等による収入は、税務上どのような処理が必要ですか？



はい!お答えします!



1. 課税の対象について

① 法人税(所得税)

事業に関連して支給される助成金等(事業者の収入減に対する補償や支払賃金等の必要経費に算入すべき支出の補填を目的とするもの)は、雑収入の額に算入され、**法人税(所得税)の課税対象**となります。ただし、助成金等を含めた1年間の収支が赤字となる場合には税負担は生じません。

② 消費税

消費税は資産の譲渡等の対価に課税されるものですが、助成金等はそれに該当しないため、**不課税**となります(消費税法基本通達5-2-15)。

2. 収益の計上時期について

① 基本的な考え方

課税対象となる助成金等の収益計上時期は、その権利が確定した日の属する年分とされていますので、基本的に「支給決定時」の属する事業年度に収益を計上します。

② 特定の支出を補填するもの

助成金等が特定の支出を補填するもので、支給を受けるための必要な手続きが終了している場合には、支出と同時に助成金等を受給する権利が確定していると考えられることから、「支出発生時」の属する事業年度に収益を計上することとなります(所得税基本通達36・37共-48、法人税法基本通達2-1-42等)。

【主な助成金等の種類に応じた収入計上時期(一例)】

助成金等の種類	収入計上時期
持続化給付金	支給決定時(入金日等)
雇用調整助成金	支給決定時(入金日等)
家賃支援給付金	又は、支出発生時(給与支払日、家賃支払日等)

参照：国税庁「国税における新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応と申告や納税などの当面の税務上の取扱いに関するFAQ」



助成金等の種類によって課税対象や計上時期が異なるので、よく確認してほしいが～

鹿児島県内の景況について (令和3年1月)

令和3年1月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

【前月比】

「資金繰り」「取引条件」に若干の改善が見られたものの、「業界の景況」「売上高」「収益状況」の主要な指標は低調に推移している。

依然として新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、緊急事態宣言やGoToトラベル事業の停止により、特に旅行業や飲食業関連が大きな痛手を負っているようだ。

【DI値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	令和2年12月	令和3年1月	
業界の景況	-26	-26	→
売上高	-25	-27	↓
在庫数量	-13	-13	→
販売価格	-2	-3	↓
取引条件	-8	-5	→
収益状況	-23	-22	→
資金繰り	-14	-10	→
設備操業度	-6	-6	→
雇用人員	-10	-10	→

※比較結果(数値の範囲) ↑ = +10以上 ↓ = -5~-9 → = 0~-4 ⇩ = -1~-9 ↓ = -9以下

DI値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

【前年同月比】

「取引条件」「販売価格」を除き、ほとんどの指標が悪化した。

新型コロナウイルス感染症の発生から一年が経ち、経営環境が一変したことで、様々な業界が影響を受けている。感染の収束が望まれる中、人材育成や求人活動等を行い、アフターコロナに備えていきたいとの声もあった。

【DI値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	令和2年1月	令和3年1月	
業界の景況	-15	-26	↓
売上高	-14	-27	↓
在庫数量	-9	-13	↓
販売価格	-5	-3	→
取引条件	-5	-5	→
収益状況	-8	-22	↓
資金繰り	-3	-10	↓
設備操業度	-3	-6	↓
雇用人員	-8	-10	↓

製造業

【食料品(味噌醤油製造業)】

新型コロナウイルス感染症の発生から1年が経ち、感染拡大が業界に大きく影響していることが改めて鮮明になってきている。売上は全体でみると約2割の減少となっており、景況は悪化している。このような中、社員の雇用を何とか守っているが、1日でも早く新型コロナウイルス感染症が収束しなければ、その状況も厳しくなっていくものと思われる。

【食料品(酒類製造業)】

(令和3年1月分データ) (単位k0.%)

区分	R2.1	R3.1	前年同月比	
製成数量	2,418.8	2,393.4	98.9%	
移出数量	県内課税	2,367.3	2,109.5	89.1%
	県外課税	3,002.4	3,023.9	100.7%
	県外未納	1,974.5	1,386.6	70.2%
在庫数量	226,146.5	209,986.2	92.9%	

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、移出数量が減少している。

【食料品(漬物製造業)】

緊急事態宣言で観光客が急減し、再度厳しい状況に戻ってしまった。土産品、業務用品が頭を悩ませており、スーパー関係商品の動きも芳しくなかった。GoToトラベル事業の早期再開が必要である。

【食料品(蒲鉾製造業)】

緊急事態宣言により人の往来が少なく、特に駅・空港の利用客が激減している。売上は前年比で、土産品が75%、デパートが17%、直営店が36%減少し、全体では43%の減少であった。スーパーの日配品は前年と同程度の売上で推移している。土産品の売上減少の損害が大きい。鹿児島中央駅の土産売り場では、同業者が1月17日で1店舗閉店した。

【食料品(鯉節製造業)】

原価は昨年と同程度の168~198円(45サイズ)で推移した。昨年の同時期は新型コロナウイルスが感染拡大する前であったが、原料不足であったため、それと比較した今年の景況が大きな減少とはならなかった。しかし、未だ業界の景況は悪化したままである。

【食料品(菓子製造業)】

新型コロナウイルス感染症の影響で行事やイベントも縮小され、販売機会が減少し、売上也芳しくない。

【食料品(茶製造業)】

共販実績で今年度(令和2年2月~令和3年1月)の累計売上高は前年比89%、1月単月では102.4%となった。

【大島紬織物製造業】

展示会の開催が出来ない等で売上高が減少しており、未だ新型コロナウイルス感染症の影響がある。

【本場大島紬織物製造業】

生産反数は横這いで推移している。新型コロナウ



イルス感染症の影響で催事販売ができないため、**売上高が減少**している。3月以降、催事の開催が可能となることを期待している。

【木材・木製品】

1月は、本年度で初めて素材・製品共に**前年同月比で取扱額が増加**した。新型コロナウイルス感染症が発生して1年が経過し、需要動向に変化が生じたことで、需要と供給、お互いの思惑が市況に反映したと思われる。この混濁した市況は、年度末まで続くことが見込まれる。

【木材・木製品】

九州内の住宅着工戸数は、前年同月比15%減と厳しい状況にあり、鹿児島県内でも、急激な下落は見られないものの、減少傾向である。プレカット工場の年末の稼働率は概ね100%に近く、年明け以降も**高い稼働率を維持**する見込みで推移している。製品価格も極端な安値は一掃され、原木の出材量、価格ともに安定傾向にある。なお、本年1月から、米国工場が日本向け米松製品の供給停止を行うことから、杉材による代替需要に期待が寄せられている。

【生コン製造業】

1月度の**総出荷量は94,192立米(前年比91.6%)**、うち官公需は49,990立米(同比96.6%)、民需は44,202立米(同比86.6%)で官公需、民需ともに減少となった。増加した地域は7地域(増加順に宮之城165.5%、種子島162.5%、奄美大島132.0%)で、残り9地域が

減少(減少順に南隅43.8%、出水49.9%、甑島52.0%)となった。なお、鹿児島地域は前年比で官公需85.0%、民需83.5%の合計84.1%となっている。

【コンクリート製品製造業】

1月度の**出荷量は、8,071トンの前年同月比94.0%**となった。出荷実績は、始良・伊佐、大隅、熊毛地区において前年同月を上回る結果となったが、他地区においては下回る結果となった。特に南薩地区においては、今年度累計でも、20%程度前年を下回っており、地区によってばらつきが見られる。県全体の受注量も、直近半年程は前年度を下回っており、来年度の出荷についても不安な状況である。

【鉄鋼・金属(機械金属工業)】

仕事量が大幅に減少している。加えて鋼材価格の上昇もあり、今後更なる悪化に不安を抱いている。一方、当面は今まで出来なかった人材育成や求人活動を行い、アフターコロナに備えていきたいといった前向きな声もあった。

【印刷業】

全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大している都府県に緊急事態宣言が発出され、鹿児島でも飲食店に時短営業要請が出された。全ての業種と関わりのある印刷業は当然影響を受け、印刷機械に必要な洗浄オイルの**共同購入はかつてないほどに売上が落ち込んでいる**。何とか感染拡大が収束に向かうことを願うばかりである。

非 製 造 業

【総合卸売業】

外出控えからガソリン需要が低調である。衣類は、急な冷え込みで冬物の引合いが増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響で展示会が減少し、メーカーが生産調整に動いたことで在庫が不足。これにより、追加注文に対応出来ないことがあった。

【水産物卸売業】

昨年同月比で、**数量106.3%、販売金額95.4%。販売単価89.8%と厳しい状況**となった。新型コロナウイルス感染症の第3波が影響したものと思われる。小売店等は巣ごもり消費で横這いとの話も耳にするが、外食・観光業界はダメージを受けており、高級商材の不振や売上が減少する等の影響

が出ている。

【燃料小売業(LPガス協会)】

2月積み中東産の液化石油ガスは、プロパンが605ドル(**前月比+55ドル**)、石油化学原料のブタンは585ドル(**前月比+55ドル**)と前月に引き続き**上昇**した。原油市況が2月以来の高値となったことやアジアにおける暖房需要増、サウジアラビアの減算が懸念されたが、パナマ運河で渋滞していた荷が到着する見込みが立ったことで緊迫感が弱まり、この上昇幅で収まった。県内では、新型コロナウイルス感染症が業務用需要に影響を及ぼしている状況に変わりはない。

薩摩酒造株式会社
鹿児島県枕崎市立神本町26
<https://www.satsumajyu.com/>

地理的表示
薩摩
SATSUMA SHOCHU
地理的表示「薩摩」及び品質を保證する
マークについてはホームページでも
ご紹介しています。

薩摩焼酎の証

飲酒は20歳を過ぎてから。お酒は適量を。
飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒は胎児乳児の発育
に悪影響を与えるおそれがあります。

【中古自動車販売業】

霧島市に、県外資本の大型展示場が元旦よりグラウンドオープンし、1月は約200台を販売したようである。他の合同展示場も、前年並みに売れたようである。新春を迎え、イベントを行ったところは来店客が増え、**販売もそれなりに増加**したようであるが、売上の良い店と厳しい店の差が出てきているようだ。それぞれが創意工夫をして知恵を出していかなければ、厳しさが増していくことが予想される。

【青果小売業】

売上は前年同月比113.5%、累計前年比105.4%で推移した。野菜の単価安は落ち着き、安定している。1月25日からの県の営業時間短縮要請により、天文館納品業者は更なる苦境に立たされている。一方、巣ごもり需要の影響で、量販店に関しては好調を維持している。

【農業機械小売業】

売上高の回復が見られない。

【石油販売業】

原油価格は上昇基調を示し、1バレル55ドル台で推移した。連れて卸価格も上昇し、小売価格への転嫁作業に負われた。売上は昨年の始めからコロナ禍の影響で減少し続けたものの、GoToキャンペーンで一旦は需要が戻り始めていた。しかし、**GoToキャンペーンが停止してからは再び減少**している。季節商品の灯油だけが寒波により昨年を上回った。

【鮮魚小売業】

時化等が影響し魚が少なく高値で推移することがあるが、多く安値であっても飲食店が県の要請で時短営業となり、少ない位が丁度良いといった状況である。**量販店が買っても他は買わず**、先行きが不安である。

【運動具小売業】

新年になったが、現状は前年同月比で**売上高が減少**、景況は悪化している。

【商店街(始良市)】

コロナ禍で客数の伸び悩みはあるが、新規で2店舗(ダンス教室、ヨガ教室)がオープンしたり、既存の店舗がリニューアルオープンしたりと**少しずつ明るい兆し**が見えてきている。

【商店街(鹿屋市)】

新型コロナウイルス感染症及び緊急事態宣言等が、**街全体の人出や売上に影響**している。

【商店街(鹿児島市)】

新型コロナウイルス感染症の影響で**来客数と売上が減少**している。

【サービス業(旅館業/県内)】

新型コロナウイルスの感染拡大による影響が多大で、今年1~2月は**休業する施設が目立っている**。

【旅行業】

新型コロナウイルスが感染拡大し、1年が経過しようとしている。移動自粛や旅行の手控えが続き、ほとんど収入がなく、県内中小旅行業者の大半が**壊滅的な経営状況に直面**している。GoToトラベル事業は旅行会社には非常に助かっていたが、このまま事業が停止延長や廃止となると更に多くの事業者が影響を受けることとなる。また、旅行業の更新登録が基準資産額不足で出来ない等の理由で廃業を検討してい

る事業者も増加している。旅行業への助成金や補助金設立等に向け、県や市に対し声をあげていきたい。

【測量設計業】

「国土強靱化のための5か年加速化対策」の予算が可決され、**発注量が確保**されたことを感じている。

【建築設計監理業】

県、市町村等の公共団体は、2月上旬から新年度予算案が発表される予定との事であるが、**厳しい状況が予想**される。組合では、他の協同組合から業務委託の話があったことから、厳しい状況の中、これを契機として新たな発注者からの業務受注について取り組みを進めていきたい。

【自動車分解整備・車体整備業】

年明けの数日は車検台数が少ない日が続いたが、その後徐々に回復し、**前年並み**となった。自動車の車検関係で、最近では新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったように感じている。

【電気工事業】

新型コロナウイルス感染症の影響で、**見積りや新規着工の件数が全体的に減少**しているが、官庁工事は例年通りの発注量で推移している。他方、太陽光発電の大型現場が散見された。

【造園工事業】

1月は、例年通り鹿児島市の街路樹・高木剪定・整枝業務等の発注があった。昨年は国体関連で環境整備等の発注があった一方、今年はその要因もなく売上が減少し、**通年の水準に落ち着いた**。

【管工事業】

公共工事については、下半期のピークを迎え堅調に推移しているが、**民間工事は弱含み**を感じられるようになってきた。次年度の工事量に急激な変化はないものと思われるが、先行きに不透明さを感じている。

【建設業(鹿児島市)】

国は、令和2年度第3次補正予算を追加し、国土強靱化を進める方針である。また、県においても、**発注時期の平準化のため、繰越工事を活用**することとしており、今後の発注が期待される。

【建設業(南さつま市)】

南薩地区(指宿除く)の**公共工事(土木)は、前年同月比で約117%**となり、前年同期比でも約110%と好調であるが、地域間のばらつきが大きい。また、来年度以降の大型物件が見当たらず、今後の発注が懸念される。

【貨物自動車運送業】

県下165運送事業者の燃料購買動向は、**前月と比較して89.0%、前年同月と比較して94.2%**に減少した。

【運輸業(個人タクシー)】

新型コロナウイルス感染症に対し、様々な努力を行っている。鹿児島県においても飲食店に営業時間短縮要請が発出され、人も明かりも消えている状態である。1月度もコロナ禍以前と比較すると、**5~6割程度の減少**で推移している。

【運輸・倉庫業】

野菜や生花等は例年並みの物量であったが、鶏卵は鳥インフルエンザの影響で九州管内の物量が減少した。緊急事態宣言発令後は、関東関西からの下り荷も大きく落ち込んでいる。**燃料価格は徐々に上昇しており、収益に影響**が生じている。



令和3年2月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)
(株)帝国データバンク 鹿児島支店

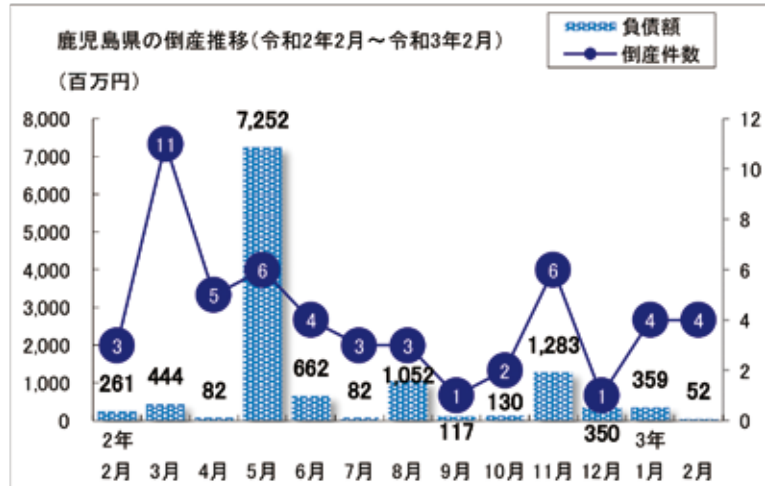
件数4件 負債総額5,200万円

〔件数〕前年同月比1件増 〔負債総額〕前年同月比80.1%減

ポイント

～負債総額は低水準だが、件数は9か月ぶりに前年同月を上回る～

- ◆鹿児島県の2月の倒産件数は4件で、前月比横ばいだったが前年同月比で1件増加となった。負債総額は前月比85.5%減、前年同月比80.1%減となり、1億円を下回るのは2020年7月以来7か月ぶりとなった。なお、コロナ関連倒産が1件発生しており、倒産集計上では鹿児島県内3件目である。
- ◆態様別では「特別清算」が1件発生した。
- ◆規模別、業歴別、地域別の偏りはなかった。



【今後の見通し】

鹿児島県の2月の倒産件数は9か月ぶりに前年同月を上回ったが、負債総額は前月比、前年同月比を下回り、低水準だった。今回、(株)Aが新型コロナウイルス関連倒産となり、倒産集計上では鹿児島県内3件目の発生となった。また、集計外だが、レンタカー業の(株)Wが新型コロナウイルスの影響を受けて事業を停止し、破産準備中となっている。

帝国データバンクが毎月行っている「TDB景気動向調査」によると、鹿児島県の2月の景気DIは38.0で、前月より3.2ポイント改善した。3か月ぶりに改善となり、その他を除く9業界中、7業界が改善となった。2月に入り新型コロナウイルス新規感染者数が減少したことが影響しているようだが、企業からは先行き不安の声が多く聞こえ、景況感は引き続き不安定である。

2月22日に(株)九州経済研究所が発表した「県内景況」によると、2か月連続で「全体として減速している」との判断を示した。生産活動では、電子部品関連は堅調だが、12月の焼酎生産は7か月連続、出荷量は15か月連続、12月のかつお節生産は9か月連続で前年を下回った。畜産関連は1月の子牛の出荷頭数と鶏卵相場が前年を下回り、観光関連では、1月の主要ホテル・旅館宿泊客数が21か月連続で前年を下回っている。

景気DIは改善を見せたが、倒産件数が久しぶりに前年同月を上回り、コロナ関連倒産も発生した。今後も新型コロナウイルスの感染状況で景気状況が変動する不安定な状況が続くと見られ、倒産発生も増える可能性があることから、推移を見守りたいところである。

令和3年2月 主な企業倒産状況(法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	所在地	態様	備考
(株)A	損害保険代理業	22	100	北薩地区	破産	新型コロナウイルス関連倒産
(特非)L	フィットネス事業	10	0	南薩地区	破産	
F(同)	スマートフォン等販売	10	3,000	中薩地区	破産	
(株)A	仮説ハウスレンタル	10	1,000	鹿児島市	特別清算	

※主因別では、「販売不振」6件。

第66回中央会通常総会

■日 時 令和3年6月7日(月)

15時00分～

■場 所 鹿児島市「城山ホテル鹿児島」

☆お問い合わせは総務企画課まで

令和3年4月

22日(木)
13:30～

中央会理事会
鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」



表紙・本文中で登場する
ぐりぶー&さくらとその子供達は
鹿児島県のPRキャラクターです♪

©鹿児島県ぐりぶー・さくら#811

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市名山町9番1号 県産業会館5階

TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904

編集後記

日増しに暖かくなり、春の足音が近づいていますが、皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、中央会入職後初めての年度末を迎えるにあたり、組合について改めて思うことがありました。

私は、前職で木材業界の営業に従事し、組合との関わりも九年ほどになりますが、県内で多数の組合が活動していることを知り、改めて組合が私たちの生活のすぐ近くにあることを実感しています。

特に、組合特有の共同事業も多様で、組合員企業に役立つていることを少しずつ理解できるようになってきました。

また、県内でも設立準備が進んでいる「特定地域づくり事業協同組合」は、組合でなければ実現しない制度となっています。設立後は本誌で、改めて紹介させていただきたいと考えています。

まだまだ未熟者ではございますが、一日でも早く皆さんに頼ってもらえる職員になれるよう、精進してまいります。今後ともよろしくお願いたします。

(連携情報課 山崎)



〔© K. P. V. B〕

今月の表紙

岩屋公園 桜の屋形 (南九州市)

岩屋公園(いわやこうえん)は、南九州市にある市営公園です。

その公園内にある桜の屋形は、川辺仏壇の職人達によって作られ、まるで京都の銀閣寺のような佇まいが訪れる人を惹きつけます。また、1階の和風カフェ「サクラノヤカタ」では、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

その他、公園内には、鹿児島県指定文化財(史跡)にも指定されている清水摩崖仏や、天然の川を利用したプールがあり、キャンプやBBQも1年を通して楽しめます。

春は、1000本以上の桜(見ごろは3月下旬から4月上旬)が皆様を迎えてくれますので、一度訪れてみてはいかがでしょうか。



中退共

CHU TAI KYO
小企業 退職金 共済制度

従業員のために国の助成がある退職金制度を導入してみませんか？



安心・確実
安心の資産運用
確実な退職金支払

有利
掛金は全額非課税
掛金の一部を国が助成

簡単管理
社外積立型で管理が簡単
退職金試算額もお知らせ

ポータビリティ
離転職時に
退職金の移換も可能

ホームページで制度説明動画配信中！

🔍 中退共 ネットで検索 詳しい資料はホームページからご請求ください

TEL:03-6907-1234 FAX:03-5955-8211

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1



NEW!

平成29年7月 制度スタート!

中央会の **ビジネス総合保険制度**

**（事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員事業者をおまもりします!）**

賠償責任リスク

管理ミスで資材置き場の材木が倒れ近くで遊んでいた子供がケガをした!



給排水管からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた!



事業休業リスク

火災が発生し店舗を休業した!

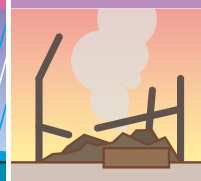


集中豪雨によってビルが水浸しとなり店舗も休業した!

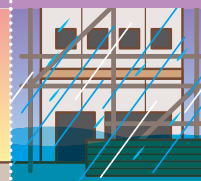


財物・工事のリスク

火災により店舗または設備が全焼した!



台風で建設中の建物が浸水した!



特長 1 中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準

特長 2 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入

特長 3 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償

特長 4 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保



引受保険会社で補償内容およびラインナップが異なります。保険の内容の詳細は各引受保険会社が作成するパンフレット等をご確認ください。

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

【お問い合わせ先】

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町9番1号5階
TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

【引受保険会社(中小企業PL保険等既存制度の取扱件数順)】

東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●この広告は全国中小企業団体中央会が作成したものです。

●この広告はビジネス総合保険制度の概要を示したものです。保険の内容の詳細は引受保険会社が作成する約款、「パンフレット兼重要事項説明書」をご確認ください。

発行所/鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島県鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

電話: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

発行人/小正芳史 印刷所/株式会社イースト朝日

電話: 099-266-5522 FAX: 099-266-5523